記

駿河台の「マロニエ通り」に枯れ葉が舞い,追い越す車のテールライトが赤く冴え冴えと目にしみるようになってきたことに,このあいだはっと感動を覚えました。そういえば,この頃はこんな身近な「季節」を感じることがほとんどなくなってきたような気がします。

一昔まえは、科学技術も手のひらサイズで、自然の中で個性を輝かせることができました。現代科学は、予算も規模も大きくなって、季節さえも地球規模でうねってゆくような気がします。そしてふと我にかえったとき、自分がいるのは何時何処なのか、そもそも自分はだれなのか、見当識を失う恐怖を覚えるのです。

しかし、いくら科学が巨大化したとしても、そ

のゴールを見定め方略を考えそしてそれを実現するのは「研究者」です.一人一人の「夢」「憧れ」「願い」が鮮明に意識されて,一人一人の「血」と「汗」が現実に流れなければ,何もはじまらない.その時には,生きている一人一人が「季節」を感じることができるはずなのですが….

この改革の時代,総ての価値が数値化され相対 化されて、個性を滅却されて無次元の競技場に投 げ込まれ、評価され選別されてゆきます。それは それで今時とおらなくてはならない道なのでしょ う。しかしそれはそれとして、研究コロセウムで 生き残る勇者は、「夢をいだき」「血が通い」「季 節を感じる」、生身の人間でありつづけた研究者 であって欲しいと思います。 (入來篤史)

編集委員一

*編集執行委員

* 岡田 泰伸 (一般生理) [編集・広報幹事]

赤須 崇(神経生理)[九州]

*入来 篤史(感覚,運動,高次中枢)

*河西 春郎 (神経・分泌生理)

川上 順子 (感覚)

北澤 茂(運動,認知)

* 久保 義弘 (細胞分子生理)

窪田 隆裕 (腎・体液) [近畿]

小泉 周(感覚)

小西 真人(筋)[東京]

*小山 なつ (感覚,神経生理) [HP担当]

佐々木和彦(神経生理)[東北]

*定藤 規弘(心理生理)

*渋谷まさと (呼吸・循環)

菅屋 潤壹 (栄養・代謝・体温) [中部]

関野 祐子(神経化学)

高井 章 (平滑筋,自律神経)[北海道]

辻岡 克彦(循環)[中・四国]

美津島 大(内分泌)[関東]

*村上 政隆 (膜輸送)

吉岡 利忠(体力)

日本生理学会事務局:〒113-0033 東京都文京区本郷3-30-10 布施ビル TEL: 03-3815-1624 FAX: 03-3815-1603 (勤務時間10:30~18:30)

E-mail: psj@qa2.so-net.ne.jp

URL: http://www.soc.nii.ac.jp/psj/